学校法人いわお学園

令和4年度(2022年度) 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 沿革

平成17年03月　学校法人いわお学園設置認可。
理容美容専門学校西日本ヘアメイクカッレジ設置認可。
同　理容師養成施設指定。
同　美容師養成施設指定。
平成17年04月　理容美容専門学校西日本ヘアメイクカッレジ開校。
（理容科定員 30名、美容科定員 50名）
平成18年04月　プロ理容師養成科開講。（定員 30名）
平成19年04月　あべの新校舎開校・事務局移転。
美容科定員変更。（定員 80名）
プロ美容師養成科開講。（定員 50名）
平成20年04月　美容科定員変更。（定員 160名）
平成21年04月　理容科定員変更。（定員 90名）
TONI&GUY カット ACADEMY開講。
NHC ネイル ACADEMY開講。
平成24年04月　TONI&GUY カラー ACADEMY開講。
平成26年04月　あべのマルシェ校舎開校。
美容科定員変更。（定員 240名）
NHC アイラッシュ ACADEMY開講。
平成27年02月　職業実践専門課程認可。（理容科、美容科）
平成27年10月　天王寺校舎北館開校。
平成28年04月　理容科定員変更。（定員 140名）
NHC レディースシェーブ&エステ ACADEMY開講。
平成29年04月　プロ理美容師養成科開講（定員 90名）
令和02年04月　プロスタイリスト科開講（定員 90名）
プロ理容師養成科・プロ美容師養成科・プロ理美容師養成科を統合
令和03年04月　プロスタイリスト科を昼間課程に変更（今年度入学生より）
令和04年10月　脱毛&エステシェーブACADEMY開講

(2) 設置する学校の所在地

理容美容専門学校西日本ヘアメイクカレッジ
あべの本校舎
〒545-0051　大阪市阿倍野区旭町2-1-2 あべのポンテ2F
あべのマルシェ校舎
〒545-0051　大阪市阿倍野区旭町2-1-1-200
天王寺校舎 北館
〒543-0055　大阪市天王寺区悲田院町3-23
天王寺校舎 南館
〒543-0055　大阪市天王寺区悲田院町3-5

(3) 役員の状況（令和5年5月1日現在）

役職	氏名	主な職業
理事長	髙添　陽一	学校法人いわお学園理事長
理　事	髙添　航太朗	会社役員
理　事	平田　耕二	学校法人いわお学園教員
理　事	髙橋　建二	会社役員
理　事	古川　繁浩	会社役員
理　事	丸尾　匠司	会社役員
監　事	西脇　泰弘	税理士
監　事	八代規素子	自営

(4) 評議員の状況（令和5年5月1日現在）

役職	氏名	主な職業
評議員	髙添　陽一	学校法人いわお学園理事長
評議員	髙添　裕子	会社役員
評議員	丸山　勇樹	学校法人いわお学園教員
評議員	森田 いづみ	学校法人いわお学園職員
評議員	平田　耕二	学校法人いわお学園教員
評議員	大迫　義文	会社役員
評議員	蛯原　征志	理容師
評議員	岡本　貞治	理容師
評議員	丸尾　匠司	会社役員
評議員	矢野　　剛	学校法人いわお学園教員
評議員	下町　一久	学校法人いわお学園教員
評議員	髙添航太朗	学校法人いわお学園副校長
評議員	髙添友梨子	会社役員

(5) 教職員の状況（令和5年5月1日現在）

	専任	兼任	合計
校　長	1名		1名
教　員	28名	22名	50名
事務職員	13名		13名
合計	42名	22名	64名

(6) 生徒の状況（令和5年5月1日現在）

			定員	現員	充足率	前年	伸長率
	理容科	1年	70名	34名	48.6%	39名	87.2%
		2年	70名	34名	48.6%	40名	85.0%
		計	140名	68名	48.6%	79名	86.1%
	美容科	1年	120名	119名	99.2%	108名	110.2%
		2年	120名	95名	79.2%	104名	91.3%
		計	240名	214名	89.2%	212名	100.9%
	プロスタイリスト科	1年	30名	12名	40.0%	16名	75.0%
		2年	30名	13名	43.3%	12名	108.3%
		3年	30名	12名	40.0%	15名	80.0%
		計	90名	37名	41.1%	43名	86.0%
	合計	1年	220名	165名	75.0%	163名	101.2%
		2年	220名	142名	64.5%	156名	91.0%
		3年	30名	12名	40.0%	15名	80.0%
		計	470名	319名	67.9%	334名	95.5%

(7) 土地及び建物の状況

	土地面積	建物面積	合計
あべの本校舎	634.81㎡	1,306.72㎡	1,941.53㎡
あべのマルシェ校舎	98.76㎡	270.57㎡	369.33㎡
天王寺校舎　北館	186.22㎡	413.35㎡	599.57㎡
天王寺校舎　南館	193.04㎡	301.97㎡	495.01㎡
敬愛ガーデン（寮）	267.76㎡	531.33㎡	799.09㎡
あべのポンテ506（寮）	27.89㎡	86.85㎡	114.74㎡
あべのポンテ706（寮）	27.89㎡	86.85㎡	114.74㎡
合計	1,436.37㎡	2,997.64㎡	4,434.01㎡

2. 事業の概要

(1) 教育活動

国家試験の結果、美容科は100名が受験し、93名が合格（合格率 92% 前年比 ▲4.2ポイント）不合格者7名の内訳は、実技試験のみ不合格者3名、学科試験のみ不合格者4名という結果でした。昨年度に続き新型コロナウィルスの感染拡大対策としてリモート授業を一部継続して行わざるをえない厳しい状況下ではあったが、国家試験直前時期も実技については、当日の試験本番の状況で訓練を徹底しておこない、学科については過去問題を繰り返すなど試験準備をおこないましたが、前回の合格率を下回る結果となってしまいました。

対して理容科は、38名が受験し、31名が合格（合格率81.6% 前年比 ▲10.9ポイント）、不合格者7名の内訳は、実技試験不合格者1名、学科試験不合格者6名という結果でした。
前回よりも合格率のポイントがダウンしました。合格率は、古い順に85.7%→93.8%→82.4%→97.2%→69.2%→96. 4%→92.5%→81.6%と90%以上を連続していましたが残念ながら今回は90%を超えることができませんでした。

職業実践専門課程の認可を受け8年目を迎えました。
職業実践専門課程の本質である「実践的な教育」を行うためにサロン経営者、メーカー等外部の企業や団体等と連携または指導を仰ぎ、カリキュラムを作成し引き続き生徒により実務に近い訓練を行い、実践的かつ専門的な能力が養えるよう育成していきたいと考えております。
その成果を発表する場として、初年度より取組んでいるNHCフェスティバルも8回目を迎え、令和4年度は7月25日（月）にフェニーチェ堺で開催しました。
今回は、コロナ禍による感染症対策を徹底させながら参加する高校のダンス部から当日披露するダンスパフォーマンスの内容や希望をヒアリングし、それに合ったヘア&メイクを考案・提案のうえ実際にダンサーに対しヘア&メイクの施術を行うことができ実践的な機会を通じ、生徒の理美容師になりたいという想いを強めさせるとともに高校生にも理美容師という職業の素晴らしさを実感してもらう場として大会を開催することができました。
令和5年度はダンスチームを中学生にも参加を呼びかけ7月16日・17日に開催する予定です。

令和2年度に名称変更のうえスタートしたプロスタイリスト科から初めて卒業生を排出致しました。通信課程併用により国家資格受験にむけても対策をおこない卒業生14名のうち試験合格者11名の結果が残せました。令和6年度にはこれまで学校での練習と企業実習における実践的訓練の併用により、早期スタイリストデビューできる『サロン実践コース』と理美容技術と英語力、人間力を身につけ海外で働く夢を実現させる『ワーキングホリデーコース』の2つのコースを設定し、令和5年度より募集を開始致します。

(2) 就職支援

昨年に比べ理美容サロンの新規採用の求人も多くなってきたが、スタイリストの求人が多くアイリスト、ネイリストなど美容部員の採用は厳しく求人も少ない状況です。
その中で、当校は従前より関連企業が運営する「Beautytop-job」に加え、同じく関連企業が理美容サロンの予約受付サイトとして開発した「すまれせブル」を活用し、サロン体験と合わせて就職支援をおこなってまいりました。サロン体験は28社のサロンに受け入れてもらい卒業生101名が参加しました。また、例年同様、卒業生全員に対する個別面談、面接練習等の個別指導等をオンラインも活用しながら徹底して行い、昼間卒業生138名のうち就職希望者131名（理容科37名美容科93名）が卒業時までに内定をいただくことができました。
一方で進学を除く理美容サロンへの就職を希望しない生徒も4名おり、職業教育を謳う専門学校としては全員就職を目標としておりますので新たな取り組みとしてNHCの卒業生のうち現在、東京で活躍しSNSのフォロワー数が10万人のカリスマ美容師にお願いし職業講話を実施し、生徒に職業観の養成を図り改めて人を美しくする職業の意義を生徒に理解させることができました。
今後も毎年、講話を実施してまいります。
令和5年度の就職活動は既に始まっており、まずは就職希望者に校友会の会員との協力体制のもとサロン見学会を実施し就職に対する意識を高めていくよう取り組んでまいります。

(3) 広報活動

広報活動においては、通常のオープンキャンパスに加え、少人数での個別オープンキャンパスやHoopのインフォメーションカウンターでの相談会、放課後オープンキャンパスなど個別に高校生との接触機会を増やすことにより前年度より参加人数を大幅に拡大することができました。

最終的な入学者数は、美容科は前年同様、定員1名減の119名、理容科34名と前年と同数の入 学者数を達成することができました。スタッフも1名増員しホームページもリニューアルさせ令和6年度の目標人員達成に向けて取り組んでいただいてます。

(4) 校友会

令和4年5月現在の校友会加盟サロン数は237社となりました。

令和4年度は新型コロナウイルス感染防止を徹底しながら5月に総会、10月には講演会を開催することができました。

来年度も、例年の行事をおこない、協力関係を維持し、共存共栄を目指してまいります。

前述の様に生徒募集のための広報活動の厳しさが予測される中、生徒募集の面で校友会サロンの協力を得られるか否かは結果を大きく左右するものととらえています。

例年の行事を通じる中で、確固たる信頼関係を築き、サロン様からは生徒募集の面でも積極的に協力いただき、学校側からは預かった生徒を資格・技術・知識を養成した上で就職という形でお返しできる様な関係を築きたいと考えています。

(5) 教員の資質の向上

10月に大阪地区理容師美容師養成施設協議会主催で開催されました令和4年度大阪地区理容師美容師養成施設教職員研修会に複数の教員を参加させました。研修会ではAlopeciaStyleProjectJpan代表土屋光子先生の講演を聴講しました。

元上宮太子高等学校教頭の置田和夫先生に依頼している授業参観や、折に触れて教員会議の出席を通じた指導は引続きお願いし、教員の資質の向上に取組みました。

(6) 修学支援制度について

令和2年4月に施行された修学支援制度に基づき、授業料減免及び給付奨学生となった者は令和4年度は106　名でした。

家計収入の違いにより、減額区分は3段階に分かれていますが、令和4年5月1日現在の在籍生徒数に対する給付奨学生の比は、28.8%と約3割弱を占めています。

この他にも希望はしたものの、家計収入・学業成績により不採用となった者も相当数おり、今後の生徒募集という意味合いでも、修学支援制度の対象校であるか否かは専門学校の行く末を左右する大きなキーであると感じています。

令和5年度も、給付型・貸与型奨学金の希望者は数多くおり、改めて経済状況の厳しさを実感させられる中において、今後も情報収集を欠かすことなく、必要とする生徒にタイムリーに情報を提供してまいる所存です。